

第2学期終業式

夏休みも終わり、今日から2学期が始まります。夏休み中、大きなケガや事故もなく、みなさんと元気に、今日、会えたことを嬉しく思います。

みなさんにとって、どんな夏休みになりましたか。こうやって、みなさん一人一人の姿を見ると、一回り大きくなって、たくましくなったように校長先生は思います。きっと、夏休みにしかできないよい体験をたくさんしたからではないでしょうか。

校長先生はこの夏休みに開催されたパリ・オリンピックをテレビで見て、数々の感動の場面を目にしました。特に、男子体操の岡慎之介選手が大けがを乗り越え、鉄棒で着地をきめた場面が一番印象に残っています。目標をもって、努力をするからこそ、感動につながるのだと思いました。今は、パラリンピックを楽しみにみえています。

さて、今日から始まった2学期は、一年間で一番長く82日間あります。そして、大きな学校行事がたくさんあります。早々、9月25日には1・2年生の遠足があります。10月に入ると、3・4年生の遠足や5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行もあります。11月には小堤小の学習発表会にあたる「しいのき祭り」があり、これまで学習してきたことをもとに、友達と力を合わせて、自分たちはもちろんのこと、お家の人や地域の人たちが感動するような発表をしてくれたら嬉しいです。

そこで、みなさんにお願いしたいことがあります。それは、長い2学期、自分から考え、進んで行動してほしいということです。「今まで通りでいいや」と思わず、授業や学校行事などをよりよく、よりよいものにするために、考え、行動することが大切であると思っています。そして、小堤小の先生たちは、そんなみなさんを応援します。みんなでよりよい学校を目指して、友達と力を合わせてがんばっていきましょう。